

釜石・大槌産杉材を使用した家具開発支援

復興支援事業（生産性向上等支援事業）

産業デザイン部 有賀康弘
株式会社TOKUTA 徳田俊美

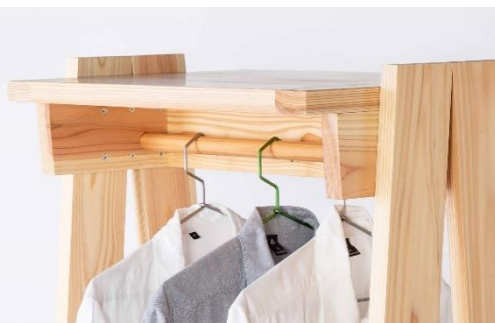


ねらいと成果

大槌町の株式会社TOKUTAは、当センターのシーズを活用し、針葉樹を中心とする地域産木材を材料とした家具、木工品の開発に取り組んでいます。特に仮設住宅に暮らした自らの体験に基づいた商品を幅広く製造するメーカーを目指しています。本事業ではこれまで商品化したテーブル、イスの脚物家具に加えて、衣類用収納家具の開発と製作技術について支援しました。その結果、ひとり分の1週間のコーディネート準備できるハンガーラックに棚板を付け替えればひとり用のフリーデスクとしても使える、二つの機能を持ったミニマル家具を開発し、展示会で発表しました。



釜石・大槌産杉材



災害時に、ミニマルな暮らしに。
仮設暮らしから生まれた小さな家具。

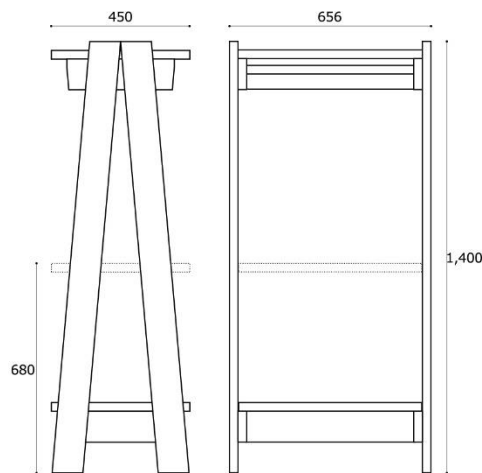
「しつらえ」
SHITSURAE



ハンガーラックスタイル



フリーデスクスタイル



東京インターナショナルギフトショー(アクティブクリエイター部門)で発表しました。

